

第2号様式(第10条関係)

令和4年 4月 28日

沖縄県議会議長 殿

議員名

玉城ノブ子



令和3年度政務活動費に係る収支報告について

沖縄県政務活動費の交付に関する条例第10条第1項に基づき、別紙のとおり令和3年度政務活動費収支報告書を提出します。



別紙

## 令和3年度 政務活動費収支報告書

議員名 玉城 ノブ子

1 収 入 政務活動費 1,800,000 円

2 支 出

(単位:円)

項 目	支 出 額	備 考
調査研究費		
研 修 費		
広聴広報費	145,730	9月、3月発行・・玉城ノブ子県議会だより、郵送代「切手」
要請陳情等 活 動 費		
会 議 費		
資料作成費		
資料購入費	110,625	沖縄タイムス、琉球新報、平和新聞、農民、新婦人、各新聞 代金、住宅地図
事 務 所 費	415,631	事務所家賃、電気料金、水道料金
事 務 費	161,999	中古パソコン購入代金・インク代、事務用品、デジタルカメラ
人 件 費	960,000	事務員給与
合 計	1,793,985	

注 備考欄には、主たる支出の内訳を記入する。

3 残 余 6,015 円

## 経費区分別支出一覧表

経費区分      広聴広報費

日付	使 途 内 容	支 出 額	充 当 割 合	充 当 額
9/24	玉城ノブ子県議会だより、印刷代(4号)	80,080	87. 3/100	69,909
2/28	切手代金・議会だより郵送(5号)	840	93. 7/100	787
3/3	玉城ノブ子県議会だより、印刷代(5号)	80,080	93. 7/100	75,034
広聴広報費 充当合計		/	/	145,730

(広聴広報費)

県議会代り

充当割  $\frac{87.3}{100}$

(No 4)

充当額 69,909

$80080 \times 87.3 =$

(広報誌充当可能割合確認票を参照)

### 領 収 証

No 000199

得意先コード	お 得 意 先 名
	私 域 1 7 3 殿

2021年9月24日

¥ 80,080



但し私域173県議会代り No 4 7,000円

上記金額正に領収致しました。2021年8月30日

A4x4P.4C

内 訳	現 金	
	小 切 手	
	銀行振込	
	手 形	
	相 殺	

担当者印	取扱者印

あけぼの印刷株式会社

〒900-0016 沖縄県那覇市前島3-1-17 (F2)

TEL (098) 861-9145

FAX (098) 861-9148

(広聴広報費)

充当割 93.7%

充当額 787

「県議会Eより」郵送料 (5号)

## 領収書

玉城ノブ子 様

[販売]		
84円普通切手		
84円	10枚	¥840
-----		
小計		¥840
-----		
課税計(10%)		¥0
(内消費税等)		¥0
非課税計		¥840
-----		
合計		¥840
お預り金額		¥1,000
おつり		¥160



〒100-8792 日本郵便株式会社  
東京都千代田区大手町2-3-1  
取扱日時：2022年2月28日 14:31  
発行No. 220228J9557 端N49箱01  
連絡先：糸満郵便局  
TEL:0570-943-985

(広聴広報費)

県議会様より

充当割  $\frac{93.7}{100}$

(No5)

充当額 75,034

$80080 \times 93.7 =$

※(広報誌充当可能割合確認票E参照。)

### 領 収 証

No 000357

得意先コード	お 得 意 先 名
	北城 171 殿

2022年3月3日

¥ 80,080



但し北城171県議会様より2022年2月5日  
上記金額正に領収致しました。A4X4P.4C

内 訳	現金	
	小切手	
	銀行振込	
	手形	
	相殺	

担当者印	取扱者印

あけぼの印刷株式会社

〒900-0016 沖縄県那覇市前島3-1-17 F2

TEL (098) 861-9145

FAX (098) 861-9148

# 広報紙充当可能割合確認票

議員名

玉城 ノブコ

広報紙名	紙面割合
県議会便り No.4	<ul style="list-style-type: none"> <li>●全体面積: <math>29.7\text{cm} \times 21\text{cm} \times 4\text{面} = 2494.8\text{cm}^2</math></li> <li>●充当対象外記事: 面積計 = <math>314.9\text{cm}^2</math></li> <li>① <math>14.5\text{cm} \times 19.4\text{cm} = 281.3\text{cm}^2</math>   ② <math>5.5\text{cm} \times 6.1\text{cm} = 33.6\text{cm}^2</math></li> <li>●充当可能割合: <math>1 - (314.9\text{cm}^2 / 2494.8\text{cm}^2) = 0.8738 \approx 87.3/100</math> 以下</li> </ul>
県議会便り No.5	<ul style="list-style-type: none"> <li>●全体面積: <math>29.7\text{cm} \times 21\text{cm} \times 4\text{面} = 2494.8\text{cm}^2</math></li> <li>●充当対象外記事: 面積計 = <math>154.9\text{cm}^2</math></li> <li>① <math>5\text{cm} \times 3.5\text{cm} = 17.5\text{cm}^2</math>   ② <math>5\text{cm} \times 3.5\text{cm} = 17.5\text{cm}^2</math>   ③ <math>5\text{cm} \times 0.7\text{cm} = 3.5\text{cm}^2</math></li> <li>④ <math>2.6\text{cm} \times 0.7\text{cm} = 1.9\text{cm}^2</math>   ⑤ <math>5\text{cm} \times 1.3\text{cm} = 6.5\text{cm}^2</math>   ⑥ <math>6\text{cm} \times 18\text{cm} = 108\text{cm}^2</math></li> <li>●充当可能割合: <math>1 - (154.9\text{cm}^2 / 2494.8\text{cm}^2) = 0.9379 \approx 93.7/100</math> 以下</li> </ul>

ご意見・ご要望、悩み事は・玉城ノブコ生活相談事務所にお気軽にお寄せ下さい。

日本共産党県議

玉城

ノブコ



県議会  
だより

発行：玉城ノブコ事務所 ☎994-9005 所長：前田潤 No.4 2021年8月30日

2021年

# 6月県議会報告



が死亡し、最後の激戦地となった糸満市について述べました。

私の母方の叔母の家族は一家全滅でした。

当時16歳の一人息子を戦争で亡くし、叔母は、

あの子を帰してちょうだいと毎日泣き崩れていました。その遺骨は戻ってきておりません。

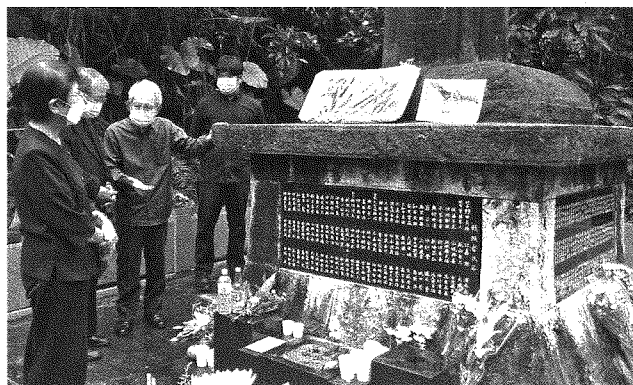
再び戦争の悲劇を繰り返させてはなりません。県民の譲ることのできない心情です。

**再び戦争の悲劇を繰り返させない**  
**遺骨が眠る土砂を使用するな**

慰霊の日の23日、私は、沖縄戦の実相と教訓を伝え続け、基地のない平和で豊かな沖縄を目指す決意を新たにいたしました。沖縄戦は、20万以上

ところが政府は、県民の反対を押し切り、辺野古新基地建設を強行し続けています。新基地建設に使う土砂の7割以上を沖縄戦最後の激戦地となつたこの糸満市、八重

瀬町。戦没者の血が染み込み、遺骨が眠る土砂を埋立てに使用することは許されません。



**戦跡の保護・保全条例を**

戦跡としては唯一の国定公園である沖縄戦跡国定公園について、特別地域区域の見直しや、保護・保全していくための県条例を制定すべきであります。

**米須海岸のウミガメ保護を**

糸満市の米須海岸はウミガメが産卵に訪れる自然豊かな海岸です。海岸漂着ごみの影響が危惧されています。

【島袋土木建築部長】  
採取場所及び調達量は、契約段階に決定される。  
遺骨の情報収集に努めます。

【松田環境部長】  
保護・保全の県条例は検討します。

糸満市長から、国定公園指定後（昭和47年）かなりの年月を経ていることから、見直しの御要望がありました。

**市の回収・処理費用軽減を支援。**

海岸漂着物がウミガメの産卵や自然環境に影響



を与えないよう、海岸管理者による回収・処理を促進するとともに、糸満市による回収・処理が円滑に進むよう支援に努めてまいります。

### 【玉城ノブコ県議】

## 広域接種センター体制の確立と

## PCR検査体制の強化を

医療機関や関係機関の必死の奮闘にも関わらず、感染拡大が続いています。今、感染拡大を食い止める緊急対策が必要です。

- ①市町村と連携し広域ワクチン接種開始を
- ②無症状の感染者を発生、保護する。
- ③県独自のPCRの定期検査を、学校、学童保育等へ拡大する。
- ④学校等の各種大会などは、PCR検査を実施

する。

⑤保健所、県コロナ対策本部の増員。

⑥空港と港での出発地での事前の検査を国に実施させる。

⑦全医療機関に減収補填を国に求める。

## 労働者や困窮者への支援強化を

①持続化給付金、家賃支援給付金を再度、国に実施させる。

②子ども食堂や学習支援、居場所づくり。ひとり親世帯への支援。

③困窮世帯の一律10万円の給付を直ちに実施する。住宅確保給付金、生活福祉資金の特例貸付けの支援の延長、拡大。給付への切替えなど、国に求める。

④消費税を5%に引き下げ。中小業者には19年度、20年度分の消費税の納税免除を国に要求

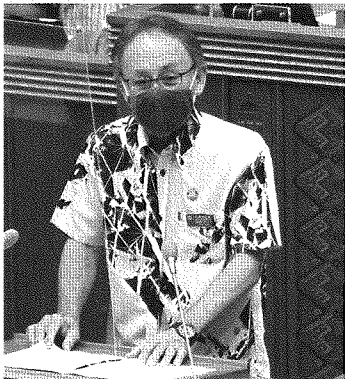
する。

## 米軍にも国内法適用を国に求める



6・2 デニー知事にコロナ対策要請

### 【玉城デニー知事】



## 空港等での水際対策は重要です

旅行前に陽性者を発見できるように出発地でのPCR検査体制の整備を、政府関係者に要望もしてまいりました

先日、離島空港におけるPCR検査体制を整備したところですが、那覇空港における抗原検査の導入による検査体制の拡充等、引き続き水際対策の強化に取り組んでまいります。

### 【大城保健医療部長】

## 広域ワクチン接種センター3か所設置した

- ①ワクチンの流通調整
- ②接種事務に係る調整
- ③小規模離島におけるワクチン接種を加速化を図るために、センターを増設し、エッセン

シャルワーカー等接種を推進する。

## 検査の無料化で拡大の防止

感染拡大を未然に防止するため、介護、障害、保育施設等の職員への定期PCR検査、流行拡大地域の飲食店従業員向けの無料PCR検査、学校で発生した場合のクラス単位等の一斉検査など、無症状であっても幅広く検査を行ってきた。

## 定期PCR検査を学校等へ拡大

学校や学童保育において陽性者が発生した場合に、迅速な検査が行われるよう、新たに設置した学校PCR支援チームにおいて対応している。

## 保健所等に増員した

現在、149名です。延べ約1万4100名の

職員を動員しています。保健所には、合計115名の保健師等が派遣されておりおります。

## 病院、診療所に

### 195億円余の支援

新型コロナウイルス患者等の受入れ病院に対し、空床確保料や入院受入れ協力金など、総額約193億5000万円の財政支援を行う予定です。

国に対して、新型コロナウイルス患者の受入れの有無にかかわらず、減収が生じてい

る医療機関、薬局等への支援を要請しています。

## 【金城教育長】

### 検査を義務づけ

県高体連等の九州・全国大会参加者に、検査を義務づけております。また、離島から県大会に参加する場合は、PCR検査をお願いしている。

## 【嘉数商工労働部長】

### 事業継続と雇用維持で支援

事業継続と雇用維持のため、助成金事業を行うております。加えて、県産品の送料支援や消費喚起で、県経済の回復を図っていきます。

新型コロナウイルス感染症の影響の長期化により、持続化給付金、家賃支援給付金の再度の支給を国に繰り返し要請して

います。

## 【名渡山生活福祉部長】

### 住居確保で貸付額を増額

住居確保給付金の実績は、新規支給決定件数が3376件、支給決定額が約6億4千万円。また、特例貸付けは約10万7000件、約415億円の貸付けとなっております。生活困窮者自立支援金に97億4800万円を措置した。

### 食料品の提供と学習支援

学習支援で無料塾にオンライン環境を整えた。県内約220か所の子供の居場所等へ食料品を届ける取組を実施。弁当購入費支援やこども未来協力店への助成を実施。ひとり親世帯には返還免除の貸付支援。



## 【宮城文化観光部長】

### 商工会等と連携して支援

観光関連事業者、小売業、飲食店への卸売業及び運転代行業者等の幅広い事業者を対象に支援を行なっております。

## 【池田総務部長】

### 消費税の減税と軽減を求める

国は、消費税の緊急減税の方針は示されておりません。消費税の減税は猶予制度を活用してほしい。

## 【金城知事公室長】

### 日米地位協定の見直しを要請

【玉城ノブ】県議  
県産農林水産物の県外への輸送を補助する制度を継続・拡充すべきです。

## 【崎原農林水産部長】

事業の発展的な承継を図り、県産農林水産物の市場競争力を確保し、対象品の拡大し県外出荷をすすめていきます。

\*「ジェンダー平等社会の実現」についても質問しました。

① えき外

9.4cm

11.14  
投票

日本共産党南部地区委員会

菊池君子市議は健康上の理由で勇退します。

# 糸満市議選挙で3候補決定

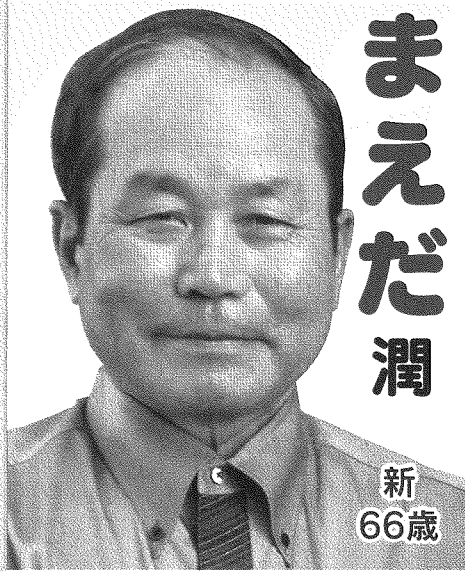


ウラサキ 暁

現4期  
54歳

【略歴】

- 1967年糸満市糸満
- 糸満小・中・高校卒業
- 新聞赤旗記者
- 新川区評議員、PTA役員
- 市議4期目、行政書士
- 家族は妻と2女



まえだ 潤

新  
66歳

【略歴】

- 1955年糸満市新垣
- 眞壁小、三和中、糸満高校卒
- 酪農・肥育牛に従事
- 新垣区長（3期目）
- 那覇民主商工会長
- 家族は2女2男



平田 キヨノリ

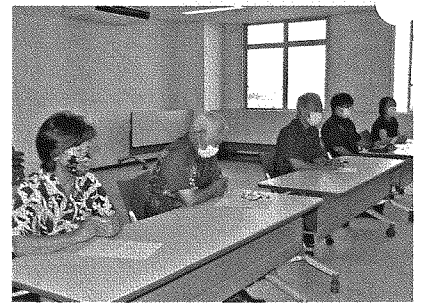
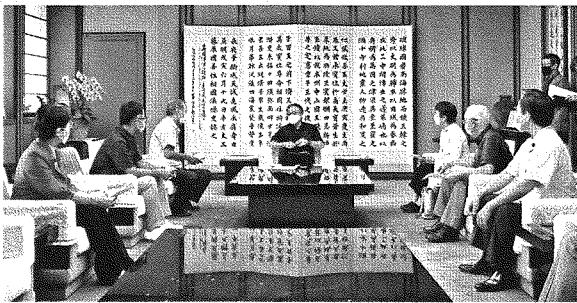
新  
45歳

【略歴】

- 1976年今帰仁村古宇利
- 古宇利小・中、北山高校卒
- 介護老人施設（介護士）
- 糸満民主診療所勤務
- 沖縄水産高校PTA会長
- 家族は妻（菊池市議長女）と3女1男

## 写真で見る 玉城ノブコ県議の奮闘記

党と県議団は6月8日津堅島米軍ヘリ不時着。8月4日米軍軍属の暴行未遂とサンゴ採捕で審査請求取り下げ。渡名喜沖にコンテナ落下などで外務省と防衛局に抗議。



7・25日 台風6号による被害調査  
(前田さんと菊池市議と)



7・4日 市議選挙告示  
(湧川市議の応援)

6.1cm ② えき外

玉城ノブコ県議

### 無料生活相談

- 生活・悩み相談は
    - 月～金 午後1時～5時
    - ノブ子相談事務所
  - 法律相談は
    - 土: 午後3時～
    - 玉城武光相談事務所  
(南風原町照屋)
- 相談者は事前に電話で予約を。

5.5cm

ご意見・ご要望、悩み事は・玉城ノブコ生活相談事務所にお気軽にお寄せ下さい。

# 日本共産党県議 玉城ノブコ



# 県議会 だより

発行：玉城ノブコ事務所 ☎994-9005

No.5 2022年2月19日

2022年  
復帰50周年

## 新基地建設強行・米軍の無法を許さず 基地のない平和で誇りある豊かな沖縄を

2022年 今年復帰50周年です。

今年も、新型コロナ禍で迎えることになりました。いかがお過ごしでしょうか。

① 去年は、衆議院選挙、糸満市議選挙で日本共産党に大きな御支援をお寄せいただきました。ありがとうございます。

50年前、基地のない平和な沖縄を目指して憲法のもとへの復帰を求めてきました。基地は残され、県民の願いは実現されませんでした。基地被害・米軍の事件、事故が多発しています。

申請を不承認にしました。

私は県議会で①新基地建設に糸満市の土砂を搬出させない②新型コロナ感染から命とくらしを守る

③軽石被害補償など市民の要求を取り上げてくださいました。

② 今年、新型コロナウィルス感染拡大が続くなか、市長選挙、7月の参議院選挙、9月の統一地方選挙、県知事選挙が行われます。

子や孫の未来のため、基地のない平和で誇りある豊かな沖縄実現に頑張ります。

③ 「オール沖縄」候補と共産党の前進と市民の命・くらしを守るために、皆さん

と力を合わせて、引き続き、頑張ります。

今年もご支援をよろしくお願いします。

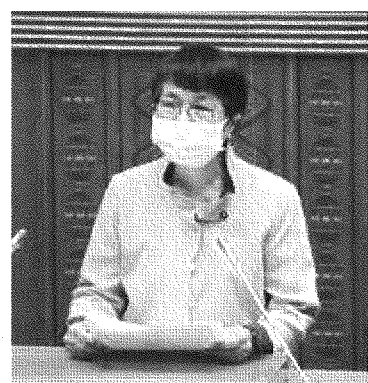
2022年  
議会議員玉城ノブコ



2・9 那覇軍港での米軍訓練中止。市民団と抗議

12月県議会

【玉城ノブコ県議】



知事が決断した「辺野古埋め立て設計変更申請の不承認」を全力で支援します。

辺野古米軍基地建設の是非を問う県民投票で、72%の県民が反対の意思を表明しました。政府は県民の民意を無視し、辺野古新基地建設を強行しています。

大浦湾側には90メートルの軟弱地盤が発見され、改良することは技術的にも不可能と専門家は指摘